

# 壬生町立藤井小学校PTA

## <小規模校のよさを生かした、全員参加のPTA活動>

所在地: 栃木県下都賀郡壬生町藤井1267  
全校生徒数: 児童38名

### 学校の特徴

明治6年に「藤井学舎」として創立し、今年度で146周年になる。全児童38名、複式学級を含む4学級、教職員13名の小規模校であるが、「小さいことは いいことだ」をコンセプトに、「①個性を生かす、一人一人を手塩に掛けて育てる学校、②学ぶ喜びがあふれる学校、③家庭や地域から信頼され、魅力あふれる学校」を目指し日々の教育活動に取り組んでいる。

### 地域の特徴

壬生町の南部に位置し、南北に流れる黒川東岸の丘陵地帯にある。自然環境に恵まれ田園が広がっている農村地帯である。本地域の住民は、豊かな自然環境の中で生まれた地域性から温厚で、勤労意欲が旺盛であり、連帯意識が強く、学校教育活動、PTA活動に対しても極めて協力的である。

### 活動内容

## 特徴的な活動・運営体制

#### ○全員が参加し全員で運営するPTA組織・学校支援体制

・保護者全家庭がPTAに加入し、PTA会員は「環境整備部」「生活指導部」「研修部」「広報部」のいずれかの部に所属し、専門部長を中心に活動する。活動の中で出た問題点や改善点を本部役員会で協議し、改善策等を各専門部及び会員に周知する。  
・PTA総会に全員が参加する。事前に出されている意見や要望に対し全員で協議し、その他必要に応じて、PTA行事及び保護者参加の学校行事終了後、PTA会員への報告、協議等を行っている。(開催にあたり事前に学校と調整を行い全会員に連絡)

#### ○学校と共に進める働き方改革

・土日祝日の学校行事、PTA行事を極力もたない。(現時点では、PTA親子奉仕作業と運動会のみ)  
・役員会の時間短縮(協議内容の事前連絡、円滑な進行努力)  
・PTA総会や専門部会議の時に放課後子ども教室に児童を預けることができるので安心して会議に参加することができる。  
・放課後子ども教室、放課後児童クラブの実施にともない集団下校が困難となったため、保護者の理解を得て保護者迎え下校を毎日実施。教員の放課後の時間確保に繋がっている。

#### ○学校のために、児童のために

・8月最後の日曜日に、PTA親子奉仕作業を実施している。参加者はPTA会員数を上回り、地元老人会や中学生も参加して校庭の除草や池や側溝、便器の清掃、ペンキ塗りなど、日頃学校だけではできない作業を協力して行っている。



・各家庭で集めたペットボトルやアルミ缶を児童、保護者、地域住民が学校に持参する。毎日の積み重ねで貯まった収益はPTA益金として児童に役立つものを購入している。

#### ○「魅力あふれる学校・活力あふれる地域」をつくるために

・自治会全世帯の97%がPTA会員またはPTA賛助会員に加入し、学校教育の支援及びPTA活動に協力をしている。

・年間7回のPTA本部役員会のうち3回は自治会長との合同役員会を設け、意見交換や共通理解を図っている。

・学校運営協議会委員とPTA会長・副会長、全自治会の会長が集まり、地域活性化事業についての話し合いを行うなどコミュニティ・スクールとしての機能を生かした活動に取り組んでいる。

・地域学校協働活動推進委員会を中心に放課後子ども教室[みちくさ]を開設し、地域住民と保護者によるスタッフやボランティアを中心に、英会話や工作、ボルダリング、パソコンなど幅広い教育・体験活動を行っている。



## 成果

・長年の積み重ねにより、PTA行事・活動に参加する保護者の積極的な意識の高揚と気運が醸成されている。また、全員が参加し全員で運営することで役員の負担軽減がなされたこと、代々のPTA役員により行事の精選がなされたことも参加しやすい要因となっている。  
・学校運営協議会が機能し、学校と保護者、地域の結びつきがより強くなり、それぞれの責任を自覚し、みんなで魅力的な学校を、そして地域を作っていこうという素地が出来上がった。

## 課題

・いかにコミュニティ・スクール時代に相応しい学校教育、PTA活動、地域貢献等を持続・展開していくかが課題である。今後も藤井小PTAの良さを生かし、更なる意識改革、主体性等の向上に努め「魅力あふれる学校・活力あふれる地域づくり」を推進していきたい。